仮想ストレージソフトウェア「StorMagic SvSAN」の新版を発表

Hyper-V最新版に対応し、物理ストレージ不要でHyper-V クラスターを構成可能に
VMware vCenterのLinuxベースの仮想アプライアンス版vCSAにも対応

ITインフラのソリューション･ディストリビュータである株式会社ネットワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 森田
晶一）は、英StorMagic社の仮想ストレージソフトウェア「StorMagic
SvSAN」の最新版「StorMagic SvSAN
5.1」を発表します。発売開始は、2013年秋を予定しています。

「StorMagic
SvSAN」は、ハイパーバイザーをインストールしたサーバの、ローカルディスクの空き領域をiSCSIの共有ストレージ領域として利用可能にする仮想アプライアンス製品です。高価なSAN／NASストレージを導入することなく、安価に共有データストアを構築しできます。仮想マシンをダウンタイム無しで別ホストに移動できるライブマイグレーションの他、HAまたはクラスター機能も、物理的な共有ストレージ無しで利用可能です。

今回発表する最新版の「StorMagic SvSAN 5.1」は、「Microsoft Windows Server 2012 Hyper-V」環境に対応しました。これにより、物理的な共有ストレージ無しに、低コストで、Hyper-V ホスト
クラスターも利用可能となり、計画的なダウンタイム、およびサーバ障害時等予定外のダウンタイム時における可用性を向上できます。
最新のHyper-
Vに対応したことで、フェールオーバーする仮想マシンの優先度の設定や、同じノードで稼動させたい仮想マシンを指定し、フェールオーバー時に、一緒に別のノードへ移動させるアフィニティ仮想マシン規則、あるいは、フェールオーバー時に、指定した仮想マシン同士（例えば、複数のデーターベースの仮想マシン）が同じノードに配置されないようにできるアンチ
アフィニティ仮想マシン規則も利用できます。
さらに、VMwareのLinuxベースの仮想アプライアンス版vCenterであるvCSA(vCenter Server Appliance)に対応しました。これにより、セットアップ時間を短縮できるほか、VMware vCenter用に必要だったMicrosoftのWindows ServerやSQL
Serverのライセンスが不要となり、VMware環境において、より低コストな冗長化構成が組めるようになりました。

尚、来る7月5日（金）
東京コンファレンスセンター品川にて開催するネットワールド初のプライベートイベント「Networld Fes
2013」に合わせ、StorMagic社のCEOやSEが来日し、StorMagic社のブースにて、「StorMagic
SvSAN 5.1」を、デモンストレーション含めて紹介する予定です。

◆ 「StorMagic SvSAN 5.1」の販売について

◇販売開始： 2013年秋(予定)
◇販売経路： ネットワールド、および同社販売パートナー経由

◇販売価格(参考価格/税別)：
249,800円(2ノードのライセンス / 実効容量 2TB) ～
1,438,500円(2ノードのライセンス / 容量無制限)
※データストアとしての実効容量でライセンス価格が異なります。
※上記のソフトウェアライセンス価格の他の保守サポート費用が必要となります。

◆ Networld Fes 2013のご案内

Networld Fes 2013 -見つけよう！最適な組み合わせ-
今話題のあの監督、経営者が特別講演

日時・2013年7月5日（金）
場所：東京コンファレンスセンター・品川
内容：全日本女子バレー監督「眞鍋 政義」氏とスターバックス コーヒージャパン 元CEO「岩田松雄」氏が講演。最新セッションやソリューション展示、アフターパーティのイベントショーや抽選会もお楽しみください。

福岡、大阪、名古屋でも開催します。
福岡：7月10日（水） 、大阪：7月17日（水） 、名古屋：7月18日（木）
※プログラムは東京会場と異なりますので、Webサイトで詳細をご確認ください。
http://www.networld.co.jp/networld_fes2013/main.htm

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com